

ボトックスビスタ注入治療同意書

【ボトックスビスタの成分について】

・ボトックスビスタは、ボツリヌス菌の作り出すA型ボツリヌス毒素(天然のタンパク質)を有効成分とする薬剤です。ボツリヌス菌を注射するわけではないので、ボツリヌス菌に感染する危険性はありません。

このたんぱく質を緊張している筋肉に注射すると、その筋肉が弛緩することが分かり、医薬品として使用されるようになりました。

【ボトックスビスタの効果について】

・薬の効果は投与後 2~3 日目から現れ、通常 4~6 ヶ月持続します。その後時間の経過とともに効果が消失し、投与前の状態に戻ります。効果には個人差があります。治療を続けるうちに、まれに体内に抗体が作られ、効果が減弱する可能性があります。

【ボトックスビスタによる副作用について】

・重大な副作用として、ショック、アナフィラキシー、血清病(頻度不明)、眼障害(頻度不明)、嚥下障害(頻度不明)、呼吸障害(0.02%)、けいれん発作(頻度不明)があります。

その他の副作用として、意図していない筋肉に作用した場合、見た目の違和感や表情の動かしにくさを感じる場合があります。(例；まぶたが重い、目が開きづらいなど)

また、脱力感、筋力低下、めまい、視力低下が現れることが稀にあります。

ボトックスの効果が強くなってしまったり、上記以外の副作用が現れる可能性がありますので、体調の変化や心配なことがあった場合には、医師に連絡してください。

【治療を受ける際の注意点】

投与前

・全身性の筋肉の病気(重症筋無力症、ランバート・イートン症候群、筋委縮性側索硬化症など)の場合は使用できません。

・妊婦または妊娠している可能性のある方、授乳中の方は使用できません。(妊婦・授乳婦に対する安全性は確立していません)また妊娠する可能性のある方は、ボトックスビスタの投与中、および最終投与後の 2 回の月経を経るまでは避妊する必要があります

す。男性は、少なくとも 3 ヶ月は避妊してください。

・この薬を以前に使用しアレルギーを経験したことがある場合や、アレルギー体質の方には投与できません。

・使用中の薬剤がある場合は医師に申し出てください。特に、抗生物質、筋弛緩剤、精神安定剤などの投与を受けている方は申し出てください。

・喘息などの慢性的な呼吸器の疾患がある方、緑内障のある方は医師に申し出てください。

・他の医療施設でボトックスの投与を受けている場合には、治療対象疾患および投与日を医師に申し出てください。

投与後

・注射当日の洗顔は問題ありませんが、注射部位をもんだり強くこすったりしないでください。

・注射部位に内出血を起こすことがあります。

・薬剤を注射した部位が腫れぼったい感じや、目の周囲の腫れ、まぶたが重くかぶさった感じ、額が締め付けられるような頭痛を感じる場合があります。このような症状には個人差がありますが、1 週間から 1 か月で消失してきます。

私は、上記内容を理解し、自分自身の意思で施術を受けることに同意します。

同意日：令和 年 月 日

署名：

角鹿医院